

# 楓さんの改修例

## 住宅概要

鉄骨造2階建  
(築後20年)

## 家族構成

ご夫婦(60歳代)と子供の3人

## 改修前の身体状況

- 左半身麻痺
- 食事は自立
- 歩行は杖にて可能
- 手すり使用にて階段昇降可能
- その他は一部介助が必要

## 改修にいたるまで

楓さんの奥さんは昨年、病気で入院されていました。退院後の自宅での生活がしやすいようにと、市役所に相談され、専門家のアドバイスのもと、改修をされました。

## 改修箇所と概算工事費

- 浴室改修一式(洗い場の隙間、段差解消、手すりの設置) …… ￥393,000
- 階段手すり一式(手すりの設置) …………… ￥229,000
- トイレ改修一式(入り口段差解消、手すりの設置) …………… ￥ 79,000

合計 ￥701,000

(身体障害者補助金制度を利用)

## 改修後の楓さんのご家族

奥さん：2階の階段降り口に可動手すりができ、夜、夫を起こさず一人でトイレに行けるようになりました。

ご主人：お風呂に手すりを付けたことで、妻は一人で入浴することができ、料理も少しずつできるなど、生活に自信が持てたようです。

# 高齢者向け住宅改修 ヒアリングシート

H00年 8月 8日

記入者 岐阜太郎

## ● 基本事項

氏名	楓 秋子	男・ <input checked="" type="radio"/> 女	年齢 61才
住所	岐阜県〇〇市		
区分	健康・寝たきり・認知症・虚弱・ <u>身体障害者(1級)</u>		
介護認定	自立・要支援( )・要介護( )・ <u>対象外</u>		
現況	在宅・入院中・ <u>退院予定</u> 〇〇年 9月 20日		

## ● 日常生活動作

	自立	一部介助	全介助	備考
歩行	<input type="radio"/> 杖要			・脳血管障害で左半身麻痺。 ・食事は自立。その他は一部介助。 ・杖にて歩行可。 ・手すりにて階段昇降可。
食事	<input type="radio"/>			
入浴			<input type="radio"/>	
着脱衣		<input type="radio"/>		
洗面		<input type="radio"/>		
起居		<input type="radio"/>		
排泄		<input type="radio"/>		

## ● 介助、介護の状況

氏名	関係	役割	氏名	関係	役割
楓 一郎	夫	<input checked="" type="radio"/> 補助	楓 花子	娘	主・ <input checked="" type="radio"/> 補助

## ● 住宅状況

建築形態	1. <input checked="" type="radio"/> 戸建て(2階建) 2. 集合住宅	備考
建築概要	主要構造 1. 木造 2. 鉄筋コンクリート 3. <u>鉄骨造</u> 4. その他( ) 建築年度 S60年	食事 1階 浴室 〃 寝室 2階 トイレ 〃
所有者	氏名 楓 一郎	

## ● 改修希望箇所等

浴室：浴槽と洗い場のすき間が危ない。(落ちる)  
 フロに入るための手すりをつけたい(壁には取付できないと思う)

階段：ひとりで昇降出来る様な手すりがほしい。

トイレ：入口の敷居につまずく。便器から立つのに手すりがほしい。  
 夜トイレに一人でいきたい。(手すりがあれば安心かな?)

## ● 改修工事予算のめやす

必要な分は出すつもりだけど出来るだけ少なくしたい。

相談者(依頼者) 氏名 楓 一郎 連絡先 0574-00-1234

# 楓さん宅の改修



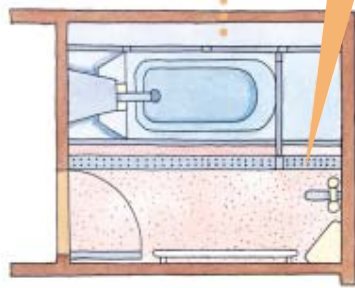
浴槽と洗い場との隙間がある。



壁と浴槽のすき間に手すり

手すりを取り付けられない壁仕上げのため、床から手すりを支持

浴槽と洗い場との隙間に排水目皿を兼ねたカバーを設置



廊下及び階段降り口。



廊下に手すり設置。

階段の転落防止のため、横に倒すことができる可動手すり



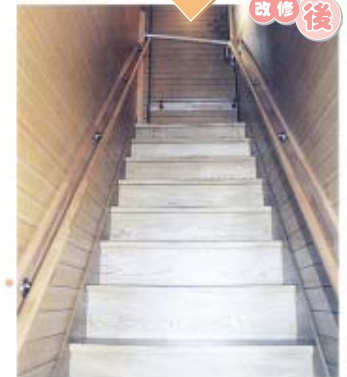
廊下及び階段上り口。



階段登り口に縦手すり。曲がり部分は連続した手すりを設置。



片側到手すりがある。



両側到手すりを設置。



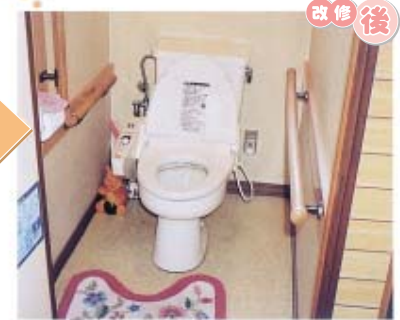
トイレの入口に段差(敷居)有り。



敷居を撤去して段差をなくし、ドア下端に生じたすき間を延ばす。



トイレ内部。



L型手すりと横手すりを設置。